



学生広報サポーター いちレポ 始動!

学生目線で大学の魅力を発信することを目的に活動している「学生広報サポーター」をご存じですか？これまでは個人で記事を執筆することを中心に活動していましたが、2023年度から新体制となり、学生たちによる主体的な活動を旨とする広報活動グループ「いちレポ」として活動しています！メンバーそれぞれの好きなことや得意なことを広報に生かせるよう、記事の執筆に加えて、企画、デザイン、撮影などを分担しながら、活動の幅を広げています。

現在の主な活動内容は、広報誌WB.での企画、本学公式ウェブサイト「いちレポ」チャンネルの運営です。

また、広報を展開する上で必要な知識を得るための研修を実施し、個々人のスキルアップを目指します。

皆さんに学生ならではの視点から「いちだい」の魅力をお届けしていきますので、今後の活動にご期待ください！



いちレポの詳細はこちら



お問い合わせ
 広島市立大学 事務局 企画室企画グループ（本部棟2階）
 担当：黒田、浮田
 Tel. 082-830-1666
 Mail kikaku@m.hiroshima-cu.ac.jp



02 競技かるた部

こんにちは！競技かるた部部長の浦川です。競技かるたと聞くと、漫画・アニメ・映画で話題となった『ちはやふる』を思い浮かべる人も多いのではないでしょうか。私たちは小倉百人一首を使用した試合をメインに、実力アップを目指して日々練習を重ねています。昨年度に2人で作った活動団体ですが、部員は次第に増え、9月には近江神宮で開かれる団体戦の全国大会に出場することができました。個人戦でも複数名が入賞・昇段するという成績を収めています。そんな競技かるた部は本年度7人の新入生を迎え入れ、とても賑やかに活動しています。競技かるたの魅力は、老若男女問わず競い合える点であるといえます。さらにそれぞれのプレースタイルがあるため、個性豊かで奥が深いです。初心者・経験者関係なく興味のある人は、ぜひ私たちと一緒に競技かるたの世界を楽しみましょう！！

03 バドミントン部

こんにちは！バドミントン部です。私たちバドミントン部は約50人の部員で活動しています。大会には年に2、3回出場し、好成績を残す部員もいますが、初心者の部員が多いため、誰でも楽しく、気軽に活動できます。普段の活動は、平日（水曜、木曜）は試合形式の練習を多くして、休日（土曜）は試合以外の基礎練も含めて練習しています。

先日は部内の球技大会を行い、約40人の部員が参加し、大会後はみんなでBBQをしました。バドミントン部ではバドミントンだけでなく球技大会のようなイベントを多く開催しているため、先輩、後輩の壁がなく気付いたら仲が深まっています。

初心者も経験者も大歓迎です。ぜひバドミントン部に遊びに来てみてください！



Clubs & Circles

広島市立大学の公認クラブ・サークルの活動内容は多種多様で、定番のクラブ・サークルに加えて、ボランティア活動、平和活動、そして創作活動など、ユニークな活動を行う団体があります。

自分の可能性を広げるとともに、学部・学年・学内外などの枠を越えて、「新たな「つながり」を作りましょう！ここでは3つの「おすすめクラブ・サークル」をご紹介します。



01 国際交流サークルHIF (Hiroshima city university International Friendship)

こんにちは！HIFです。私たちは、国際交流ラウンジの運営を通して、留学生と日本人学生が友達になる場を作っています。カードゲームやボードゲームをしたり、自分たちで用意した楽しい企画を実施しています。時にはフランスやドイツなどから来た留学生が主催するイベントもやっています。日本語と英語の両方が飛び交っているので、初めての人でも安心して参加できます。もしかしら、さらに他の言語が飛び交う日もあるかも…？

HIFの部員も、そうでない人も、毎回楽しく交流しています。国際交流ラウンジの開催日は隔週木曜日です。日本人も留学生も、言語・学年・学部問わず大歓迎です。外国人の友達を作りたい人やレクリエーションがしたい人、多言語で話したい人はぜひ遊びに来てください！！

市大に入学した先輩たちに、自らの体験をもとに、受験勉強での心構えや応援メッセージなどを書いてもらいました。



“ 視野を広げて ”

芸術学部 美術学科 1年
山口 伶

日本画を描くことが幼いころからの私の夢でした。小学5年生のときに広島市立大学の芸術学部で日本画を学ぶことができると知り、それ以来ずっとこの大学を目指して努力してきました。中学から高校3年生までは、毎年芸術学部のサマースクールに参加しました。それに加えて高大連携講座や公開講座など、芸術学部の教授や学生の皆さんから直接お話を聴く機会をたくさん持ちました。入試前に大学で日本画に触れさせてもらえる貴重な経験ができたことで、試験のことだけではなく入学後の学びのイメージができ、とても参考になりました。

広島市立大学の受験を考えている皆さんには、普段からいろいろな方面にアンテナを張っておくことが大切だとアドバイスをしたいです。自分が興味を持ったことはとことん挑戦し、情報を集め、視野を広げることで、自分だけの新しい近道を見つけることができると思います。私自身もこの大学を目指すに当たって、普段からホームページをチェックしたり、先輩方の作品展示に足を運んだり、とにかく集められる情報はたくさん集めるようにしていました。特にサマースクールは情報収集のための絶好のチャンスです。いろいろなことをたくさん吸収しておきましょう。最大限の力が出せるように応援しています！



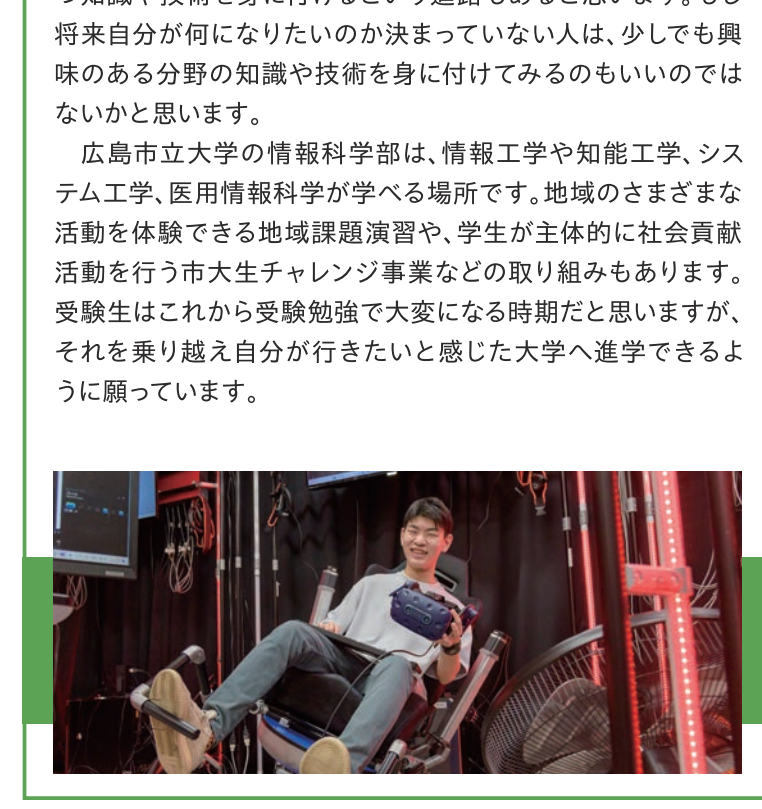
“ 将来 選択肢を広げるために ”

情報科学部 1年
湯浅 創太

私は将来ゲームプログラマーになりたいと考えていましたが、大学を選ぶ際にゲーム制作以外の知識や技術を身に付けてから社会に出たいと思いました。そして、最初に考えたのはAIかVRIについての勉強や研究をして、ゲーム業界にいたいということでした。広島市立大学の情報科学部を志望したのは、その両方を学べる環境があったからです。

大学を決める際に自分が何になりたいのか決まっている人は、その仕事の分野そのものについて学べ、その道に直接役立つ知識や技術を身に付けるという進路もあると思います。もし将来自分が何になりたいのか決まっていな人は、少しでも興味のある分野の知識や技術を身に付けてみるのもいいのではないかと思います。

広島市立大学の情報科学部は、情報工学や知能工学、システム工学、医用情報科学が学べる場所です。地域のさまざまな活動を体験できる地域課題演習や、学生が主体的に社会貢献活動を行う市大生チャレンジ事業などの取り組みもあります。受験生はこれから受験勉強で大変になる時期だと思いますが、それを乗り越え自分が行きたいと感じた大学へ進学できるように願っています。



市大を志望する皆さんへ



“ 国際社会を生きる ”

国際学部 国際学科 1年
田中 登偉

広島市立大学を志望される学生の皆さん、国際学部では、5つのプログラムから自分に合った分野を学べる「5プログラム教育」や、英語と日本語以外に8言語から選択して学ぶことができる「第二外国語教育」といった、特色のあるさまざまな学びが皆さんを待っています。目まぐるしく変化する国際社会ですが、それに対するアプローチの仕方は無限にあります。この大学で学びを深め、自分に合った国際社会との接し方を見つけてみてください。

そして、国際学部の入学試験では、現在話題となっているさまざまな国際問題が毎年出題されます。受験する際の勉強では、自分の学力を伸ばす学習だけでなく、新聞やニュースといったメディアを通じ、国際社会に目を向けておくことも必要です。入学後の学びにも必ず役立つので、今の時期から世界に目を向けておきましょう。

最後に、皆さんが抱く夢や目標の達成には、途方に暮れてしまふほど遠く長い道のりがあるかもしれません。しかしそれを乗り越えた先には、輝かしい未来が待っています。それぞれの夢や希望に向かって、力強く前進していきましょう。皆さんの学生生活が充実したより良いものになるよう、応援しています。

